

2023年4月2日(日)受難週礼拝
ヨハネの福音書19章17～30節
『十字架にかかれた主』

序論:

- ①総督ピラトはどうしてイエスさまを釈放できなかったのですか。
- ②「ユダヤ人の王、ナザレ人イエス」の罪状書は何を意味していましたか。

本論:

1. 主は新しい霊的関係を築かれた

- ①イエスさまの着物を分け合う四人のローマ兵は何を象徴していますか。
- ②イエスさまは泣き崩れる母マリアに何を言いましたか。
- ③イエスさまはどういう者たちが霊的の家族だと言われましたか。

2. 主は苦難の杯を飲み干された

- ①「聖書が成就するために」とは、具体的にどこの箇所を指していますか。
- ②「わたしは渇く」という言葉は、イエスさまの何を表していますか。
- ③イエスさまはどうして父が下さった杯を飲み干そうとされたのですか。

3. 主はご自分の使命を完了された

- ①「完了した」という言葉は、イエスさまの何を表していますか。
- ②「頭をたれた」「霊をお渡しになった」とは、それぞれどんな意味がありますか。
- ③イエスさまの十字架によって、私たちに何がもたらされましたか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。